

平成 22 年 9 月 16 日発行
常総市水海道天満町2472
☎23-2233 FAX23-2234

社会福祉法人常総市社会福祉協議会
市民・福祉センター「ふれあい館」内
<http://www.joso-shakyo.jp> E-mail info@joso-shakyo.jp

ふれあいボランティアスクール in 常総

主催：常総市社会福祉協議会 伊奈養護学校常総地区 常総市まちなか展覧会



ペットボトルをつかって、狭い視野を体験します。(ふれあいボランティアスクール in 常総)

関連記事 2P

も く し

いって来てきいて.....	2
ちょっとじゃまします.....	2
社協会費お礼と報告.....	3
赤い羽根共同募金ご協力をお願い.....	4
社協支部通信.....	4
北から南から・地域のたまり場.....	5
ボランティア 市民活動ひろば.....	6
在宅福祉サービスせいむ.....	7
さんぽみち・案内地図.....	7
あなたのハート・まんが.....	8



みんなでランプシェードを作りました。



できあがった作品。まちなか展覧会に出品します。

広報委員の

いって
みて
さい

ふれあい

ボランティアスクール

in常総

“知的障がいの子どもたちを
もっと知って欲しいのです。”

障がいのある子どもたちも、やがて地域社会の中で主体的に生きていくことになります。そのときの生活を支援するボランティアの養成と地域住民のバリアフリーをめざして開催された「ふれあいボランティアスクール in常総」に参加してきました。

知的障がいのある子どもと出会って、接し方が分からず戸惑ってしまった。そんな経験はありませんか。ですが、障がいを理解するとその対応は自ずと分かってくる。

当日の受講生は高校生や看護学生など30名ほどで、講師は自身が障がい児をもつ「虹の子キャラバン隊」の皆さんです。

知的障がいの場合、目に見えないだけに理解するのは難しいのですが、受講生はそれを体感する為、言葉を使わずジェスチャーだけで



▲ 虹の子キャラバン隊の講義

7月25日 生涯学習センターにて
市社協・伊奈養（常総地区会）・
市まちなか展覧会 共催

相手に意思を伝えたり、視野の狭いメガネを掛けて探し物をした、軍手をしたまま折り紙をしました。

もちろん戸惑ったりイライラするのですが、このわずかな経験でも障がい者の気持ちに立てたと思えます。

午後は栗田政裕先生の指導で、ランプシェード作りをしました。でき上がった作品は、秋の「まちなか展覧会」に展示されるそうです。ぜひその折りには、光り輝く子どもたちの作品を探してください。

虹の子キャラバン隊は言います。「親亡き後、彼らが地域の一員として、地域の人たちと関わりながら暮らしていることが願いです。」

広報委員 下拂 有子



広報委員の
ちょっと

おじゃまします!

親子ふれあいまつり

7月4日、石下総合福祉センターで行われた常総石下母親クラブ主催の「親子ふれあいまつり」におじゃまして、お話を聞きました。会場では、たくさん親子がいろいろな遊びを通して楽しい時間を過ごしていました。

今年で4回目になるそうですが、始めたきっかけは?

サークルを立ち上げて半年が過ぎ、内輪だけの仲良しクラブで終わらないよう、子育てについて地域の皆さんと楽しく考えられたらと思い「第1回」を企画しました。たくさんさんの催し物やコーナーがありますが、担当しているのはどのような方々ですか?



▲ 「健康な歯」のコーナーでは「虫歯はないかな?」お母さんと一緒にみてもらいました。

まつりの趣旨に賛同して下さった地域の皆さんです。

それぞれ趣味、特技、職業を生かした内容で、ボランティアで協力してくれています。

今後の活動についてお聞かせください。

今年は特に「食育」に力を入れて活動しています。今回の「まつり」でも、親子でお弁当の具を選び、その内容を栄養士の方にアドバイスしてもらいました。

今後も「食」に関するいろいろなイベントを企画しています。機会がありましたらぜひ参加してください。

ありがとうございました。これからも楽しい企画を期待しています。

広報委員 大津 礼子

ありがとうございました。

社協 会員 会費 お礼と報告



▲手話をやってみたい初心者の方を対象に講習会を開催しています。

(手話講習会)

一般会員会費 9,328,500円

法人特別会員会費 135,000円



▲生涯学習と健康づくりの場を提供します。

(高齢者専門講座・歴史探訪)

今年度も社協会員会費につきましては市民の皆さまの支援とご協力を賜り、市内支部(地区)で932万8500円が集まりました。

また、昨年度法人特別会員の皆さんに引き続きご協力をお願いしたところ、13万5000円が集まりました。

社協では、この会費を財源として、地域福祉、高齢者福祉や障がい者福祉、児童福祉、ボランティア活動推進など幅広い事業を実施しています。

今後ともご協力よろしくお願いいたします。

支部・地区別会員会費一覧

平成22年 9月 7日現在

支部・地区名	金額(円)	支部・地区名	金額(円)
水海道高野町	48,000	菅 原	700,900
水海道天満町	221,300	大 花 羽	252,000
水海道亀岡町	30,000	三 妻	588,000
水海道本町	53,500	五 箇	485,000
水海道元町	36,500	大 生	401,000
水海道栄町	99,300	坂 手	478,000
水海道宝町	161,500	内 守 谷	473,000
水海道諏訪町	220,100	菅 生	924,000
水海道橋本町	235,000	石 下	904,500
水海道森下町	196,500	豊 田	280,000
水海道渕頭町	93,500	玉	241,500
水海道山田町	191,000	岡 田	699,000
水海道川又町	40,000	飯 沼	536,900
豊 岡	738,500	合 計	9,328,500

法人特別会員会費一覧(敬称略)

平成22年 9月 7日現在

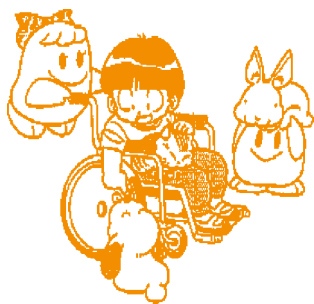
法 人 名	金額(円)
株京まろん 水海道工場	5,000
岩見印刷(株)	10,000
サンプラスチック工業(株)	10,000
橋本塗装工業(株)	10,000
株染谷工務店	10,000
平成理研(株)茨城営業所	10,000
株C A P コンサル	10,000
株ギンポーパック	10,000
旬健友リース	10,000
旬アイアイリリーフ	5,000
稲畑香料(株)関東工場	10,000
旬中福	10,000
リスカ(株)	10,000
日本ハム食品(株)関東プラント	5,000
株大木精肉	10,000
合 計	135,000

じぶんの町を良くするしくみ

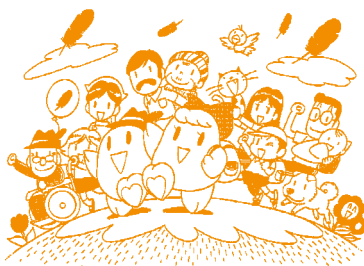
10月からスタート!

赤い羽根共同募金

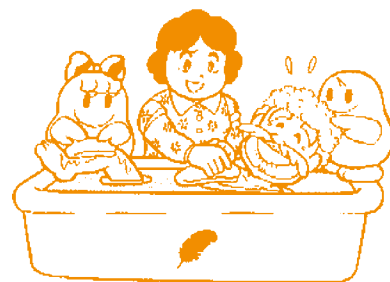
各世帯にお願いしていた「戸別募金」は、昨年までは、赤い羽根募金・歳末たすけあい募金と分けてお願いしておりましたが、共同募金として一元化を図ってまいります。募金にご理解・ご協力をお願いいたします。



ボランティアの育成や
活動支援のために



地域福祉の充実のために



高齢者や障がいのある方に
対する在宅サービスに

●詳しい使い道はこちらでご覧になれます。

www.akaihane.or.jp

●赤い羽根データベース『はねっと』をご覧ください。

運動期間 10月1日～12月31日

社協支部通信

豊岡支部

現在、社協には27の支部があります。より地域に密着した福祉活動を進めるため、様々な事業を行っています。

玉支部

みんなが生きがいをもって
元気に暮せるまちづくり
～豊岡支部総会及び研修会～



豊岡支部総会及び研修会を開催しました。ひたちなか市にある「NPO法人 くらし協同館なかよし」を訪問し、施設見学をしました。「なかよし」はみんなが気軽に集まれる喫茶サロンを運営しています。参加者からは「豊岡地区にもこの様なサロンがあるといいね。」との声が聞かれました。今後の活動に活かしていきたいと思います。

高齢者スポーツ大会を開催
～自治区対抗輪投げ大会～

昨年に続き、第2回の自治区対抗による輪投げ大会を開催しました。

1チーム5人編成で、12チームが参加し、暑さを忘れるほど会場全体が盛り上がり、熱戦が繰り広げられました。

優勝は原宿南部Aチームで、その他特別賞として、最高齢者2名（92歳、91歳）の方々へ記念品を贈呈しました。



石下ぼらんていあのかい

3つの愛で夕涼み！

7月31日の夕方6時から、石下文化センターで「石下ぼらんていあのかい」主催の夕涼み会が今年も開かれ、障がいをもつ方々とその家族が招待されました。

「めぐり愛・ふれ愛・ささえ愛」の3つの愛の文字が印刷された、黄色のTシャツを着たボランティアの皆さんと、招待者が10人位ずつ4組に分かれ、パン食い競争、大きなサイコロを使ったゲーム、それに玩具の金魚で金魚すくいが行われました。笑ったり励まし合ったりして競い合い、組の成績順に、会長さんから褒美に季節の果物が贈られ、参加者全員がニコニコでした。又かき氷のコーナーもあり、夏祭りのような楽しさを味わう事もできました。

ゲームの後は、ボランティアさんが材料を持ち寄って作った、お代わり自由のカレーライスが別室に準備されていて、皆さん話に花



▲ 毎年好評のパン食い競争

を咲かせながらご馳走になり、満腹満足で夕涼みの会も終わりました。

多分この日招待された方たちは、ボランティアの夕涼み会のお陰で猛暑を乗り切ったことでしょう。

8月26日に発足20周年記念大会を迎えられた「石下ぼらんていあのかい」の皆さんの素晴らしい3つの愛がますます世の中に広がるよう願っています。

広報委員 星野 ヨシ



地域のたまいい場 紹介ひろば

以前は何処にでもあった「近所づきあい」。これらの交流がなくなってしまうことが無縁社会や孤独死などの要因のひとつかもしれません。近年「ふれあいサロン・地域のたまいい場・福祉カフェ」など呼び名は様々ですが、地域での交流を目的とした動きが、あちこちで始まっています。「地域のたまいい場 紹介ひろば」ではその様な活動を紹介していきます。

昭和の初め、鬼怒川沿いにたくさん

さんの物資が運ばれ、水海道の元町や本町が賑やかだった頃、煉瓦造りの倉庫や商店、多くの飲食店や旅館がありました。その中に川徳というお店があったことを覚えている方もいるでしょう。今回はその跡地にできました「みんなの農園」を訪ねました。

お店の中では市内で採れた農産物や地元で作られたお総菜が売られています。

地元の高齢者や商店の方、主婦の皆さんが自然と集まり、地域のことなど、気軽にしゃべりを楽しんでいきます。また、地域の歴史の勉強会を開いたり、カラオケが楽しみで来る方もいるようです。

ご近所の人たちが集まれば、「あのおばあちゃん、今週見えなけれど、心配だから帰りに寄って見ましようか。」と自然に高齢者

の安否確認ができるようになります。

店主の松崎公子さんは、「運営は大変だけど、地域でのつながりができ、皆さんと安心して暮らせるようになればいいですね。」と、火曜日から金曜日までの週4日間（10時～19時）お店を開けています。

場所は水海道一高通り、信号のある本町交差点そばですので気軽に訪ねてほしいとのことでした。



▲ 今晚の献立てから地域のことで、いろいろなことが話題にのびります。

ボランティア・市民活動



お問い合わせ先

ボランティア・市民活動センター(社協)まで
TEL 23-2233 FAX 23-2234
http://www.joso-shakyo.jp/volunteer_center/

私だけの藍染め作品に大満足！

～常総ボランティア連絡協議会 藍染め研修会～

8月3日に、常総ボランティア連絡協議会の会員が集まり藍染め研修会を開催しました。

「おしゃべりしながら簡単に」がテーマのこの研修会には、47名が参加し、スカーフ、Tシャツなどオリジナルの作品ができあがり大満足の様子でした。ワイワイ、ガヤガヤ…、日頃の疲れも忘れ親睦が深められました。



アロマの香りでリラックス

～お食事会ボランティア研修会～

8月24日に、お食事会を行っているボランティア31名が集まり、アロマオイルを使ってハンドマッサージの勉強をしました。

アロマの香りと手から伝わる温もりで、心も体もリラックス。参加者からは、「お食事会に来ているお年寄りにもやってあげたいわ」などの声が聞かれました。

募集・案内

ふくし体験

サポートボランティア講座

期 日：10月29日（金）
時 間：午前9時～12時30分
会 場：社協本所（水海道天満町）
内 容：福祉体験（車いす体験・目かくし歩行体験）のサポートについて

募集人員：20名

締 切：10月25日（月）まで



ボランティアなんでも相談会

期 日：毎月第4水曜日
時 間：午後1時～午後4時
会 場：社協本所（水海道天満町）
内 容：ボランティア活動に関する相談情報提供など
費 用：無料



ふくし祭り ボランティア募集

期 日：11月14日（日）
時 間：午前8時～午後4時
※都合がつく時間帯でOKです
会 場：常総市役所構内
内 容：会場準備、イベント補助など
対 象：性別・年齢不問
そ の 他：昼食有



ボランティア・市民活動助成金

対象団体：市内を活動拠点とし、地域や社会問題に取り組む営利を目的としない団体
(当センターへの登録(無料)が必要)
対象事業：地域住民の福祉意識を高める事業など
助成金額：1団体5万円を上限とし、総事業費の90%以内。

会員制の助けあり

在宅福祉サービス **せいむ**

日常生活で「こんな援助があれば助かる」という方（利用会員）と「誰かのお役に立ちたい」という方（協力会員）を結ぶ、会員制の福祉サービスです。



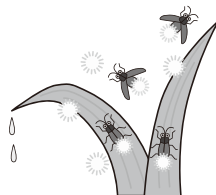
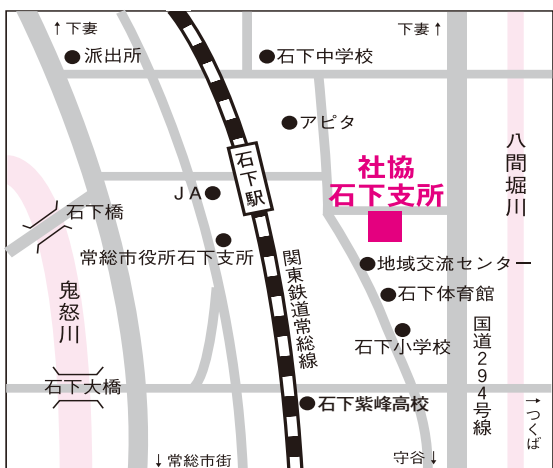
利用会員

瀬戸 はるさん

会員の **こえ** **こえ** **KOE**

高齢になり掃除が大変になってきたので、月に2回、家の掃除をお願いしています。水周りの細かい所など、自分ではあきらめていた所がきれいになると嬉しくて、ていねいに使うようになりました。時間内にできる範囲をお願いしていますが、協力会員さんが無理をなさらないように気を付けながら、これからも来ていただきたいと思っています。

社協事務局はここにあります



たんぽす

二〇一〇年夏。猛暑による熱中症やゲリラ豪雨の為に多くの人が苦しめられました。異常気象は、悪化するばかりで自然の恐ろしさと人間の無力さを痛感しました。

そんな夏、久しぶりに夫と行った一泊旅行で、蛍を見ました。子どもの頃、豊岡に住む従姉妹の家の目の前に広がる田んぼに、たくさんのお螢が光りながら飛び交っていたのを思い出します。いつの間にか景色も変わって、今の子どもたちは、なかなか見ることさえありません。夜のおさんぽ道、螢に会えたら、それだけで幸せいっぱいになれるですよ。

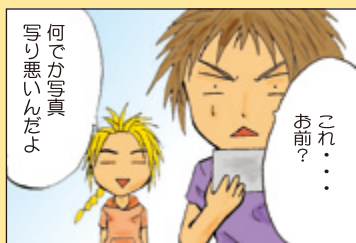
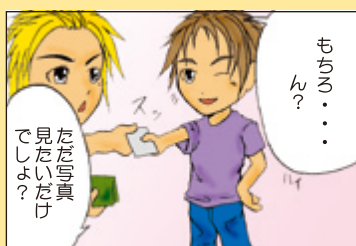
広報委員 植木 邦江



三つ編小僧

つきあかりたかまさ
月灯高雅

その1



みんなに伝えたい あなたの



「社会福祉のために役立てて下さい」と
皆様から社協へ寄せられた善意は次のとおりです。
ありがとうございました。

平成22年6月10日から9月7日（敬称略）

現	金	物	品
佛オリエンタル商事	33,871円	退職公務員連盟常総石下支部	タオル
利根コカ・コーラボトリング㈱	6,459円	小久保弘行	4点杖
旬今井商店	5,000円	佛グランド商事	お菓子
身体障がい者福祉協議会	31,534円	陽だまり、染谷拓実・梨花・綾雅・彪雅、	
チャリティーカラオケ交流会		日本電磁工業㈱日親会、匿名	
城の会 代表 中尾光男	73,021円	以上書き損じはがき、使用済み切手など	
水海道レックダンススポーツクラブ	30,000円		
昭和10年 菅生小入学同窓会	13,050円		
S&Sカラオケ会	22,630円		
地女連水海道支部	3,000円		



第2回チャリティーダンスパーティーが開催され、水海道レックダンススポーツクラブより、寄付をいただきました。



チャリティーカラオケ交流会が開催され、身体障がい者福祉協議会から寄付をいただきました。

今回より、「月灯高雅」ペン
ネームさんにご協力いただき、
新しい4コママンガを連載して
いきます。
月灯高雅さんは常総市の出身
で、現在漫画家を目指して勉強
中です。
主人公の男の子「三つ編小僧」
と一緒に、より親しみやすい広
報誌を作成していきます。初め
ての広報誌連載になります。初め
「三つ編小僧」と「月灯高雅」
さんへの応援をよろしく願ひ
します。



あたらしい連載が
はじまります！



わたしの楽しみ み~つけた♪

ふくし祭り

楽しいイベント
盛りだくさん!!

11月14日(日)

10:00 ~ 14:30
常総市役所構内

体験

ふくし体験スタンプラリー
高齢者疑似体験
子ども工作コーナー

食べる

焼きそば、調理パンなど
各種模擬店・バザー

見る

介護福祉機器展
ボランティア活動パネル展示
福祉施設作品展示・販売

イベント

ステージ発表
餅つき大会
クイズ「常総ふくし発見!」

